

いっしょにいっしょ

石田 秀三

34才で初当選、以来9期の長きにわたって市議会議員として、議会内外で活動を続けてきました。支えていただいた市民の皆さんに、心から感謝申し上げます。

市民の目線で市政をチェックする、市民の声を市政に届け反映させる、という議会の役割を果たすべく、さらに頑張りたい。また、平和と民主主義をつらぬく日本共産党の議員としても、ブレることなく進みたいと思います。

皆さんの引き続くご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

このまち・暮らしを守る市政を  
いっしょに作っていきましょう



い し だ ひ で み  
**石田 秀三**

日本共産党  
鈴鹿市議会議員

【プロフィール】

1953年鈴鹿市生まれ。神戸高校・静岡大学人文学部卒。／鈴鹿市役所で12年勤務の後、1987年鈴鹿市議に当選、現在9期目。／1972年日本共産党に入党、現在党鈴鹿市委員長・市議団長。

自宅 鈴鹿市伊船町2751

☎371-0423 Fax371-2469

Mail jcp-suz@mecha.ne.jp

お気軽に  
何でもご相談下さい



石田秀三  
facebook



石田秀三  
ホームページ

先祖伝来の田んぼを守り、  
コメ作りを続けています。



稲刈り前の田んぼを見る

鈴鹿の山、県内県外の山に仲間や  
家族と登り、身体と心のリフレッシュ。



親子5人そろって藤原岳に登山

石田さんを応援します

自然が守られて安心しました  
住吉町 高橋由美子さん

私は青少年の森公園の隣に住んでいますが、ここにサッカー場を作る計画が、市民の声も聞かずに進んでいると聞いて驚きました。石田さんはこの身近な問題に真剣かつ熱心に取り組み、市議会で再三再四と質

問、また反対運動の皆さんと共に広く市民に呼びかけて、ついに白紙撤回となり本当に安心しました。今後も市政に市民の願いを届ける活動を、よろしく願います。

市民と一緒にがんばる議員

自由が丘 桑原 篤さん

私の住む団地には約30年も公園がなく、開発業者と市に設置を求める住民運動をしていました。議員になったばかりの石田さんに議会質問などで後押しをいただきました。8年後の95年ついに立派な公園ができました。

また石薬師校区から 始まった学童保育も、市の支援を求める保護者の声を議会で取り上げていただき、「公設民営」第1号でスタート、その後は市内各地に広がりました。市民の声を大事にし、実現するまで一緒に頑張ってくれた議員、石田さんにこれからも期待しています。

ガンバレ  
石田さん

国府町 藤本憲一／住吉1丁目 中村賢一／三日市2丁目 白塚山和子  
上田町 田中美代子／山本町 加藤次郎／自由が丘1丁目 足立房枝



# 暮らし最優先の鈴鹿市に

## 市民の皆さんとともに歩む 石田議員



### 議会ですっかり質問、きちんと議会報告

石田議員は初当選から毎回、本会議で一般質問に立ち通算142回(2022年12月まで)、歴代4人の市長と論戦を交わしてきました。

また市議会定例会ごとくに共産党市議団の議会報告「ずか民報」を発行、地元地域にはバ



バイクで議会報告配布

### 市民の相談に親身に 対応、解決まで全力



道路・水路の修繕から、税金・年金・福祉・介護・教育など、市民から寄せられる様々な相談に応じ、いっしょに考え解決をめぎします。時には身寄りのない方のお用い、家探し・引越しのお世話なども、協力のおネットワークを呼びかけて進めています。

### 青少年の森公園を 守りました

市民に親しまれている公園の樹木を5haも切り倒して、サッカースタジアムを建設しようという計画が2021年夏に明らかになり、公園利用者や多くの市民から反対の声が広がりました。

石田議員は2021年9月から市議会で連続して質問、ズサンで無責任な計画を明らかにし推進姿勢の末松市長を批判、中止を求めました。22年11月末、市長は工事を行う運営会社に中止を要請、計



サッカースタジアム予定地だった所(青少年の森公園)

画は白紙撤回され公園は守られました。



### 学校トイレの洋式化を進めました

共産党市議団は2019年6月議会で、「古い・臭い・汚い」学校トイレの改善を求めました。鈴鹿市の洋式化率が全国・県下の水準から大きく遅れている実態を示し、集中的な改修を提案しました。

市は20年度から4年間で14校の洋式化改修を計画、さらに計画を



洋式化されたトイレ(鈴峰中)

前倒し2年間で完了し、子どもたちと先生からも喜ばれています。

### 国保料5.9%引き下げ、 介護保険料は据え置き

共産党市議団は、高すぎる国民健康保険料、介護保険料の引き下げを求めてきました。どちらの会計にも多くの「準備基金」が貯まっていることを指摘、基金を取り崩して引き下げに充てることを提案。その結果、国保料は22年度5.9%引き下げ、介護保険料は21年度5

%引き上げ案から「据え置き」となりました。



街頭から政策をうったえる

### あたたかい市政をめざします

- ◎学校給食費の無償化をすすめます
- ◎高い国保料・介護保険料を引き下げます
- ◎生活交通システムの導入で交通不便の解消
- ◎子ども医療費無料化を18才まで引き上げます
- ◎就学援助・生活保護を必要なすべての世帯に

